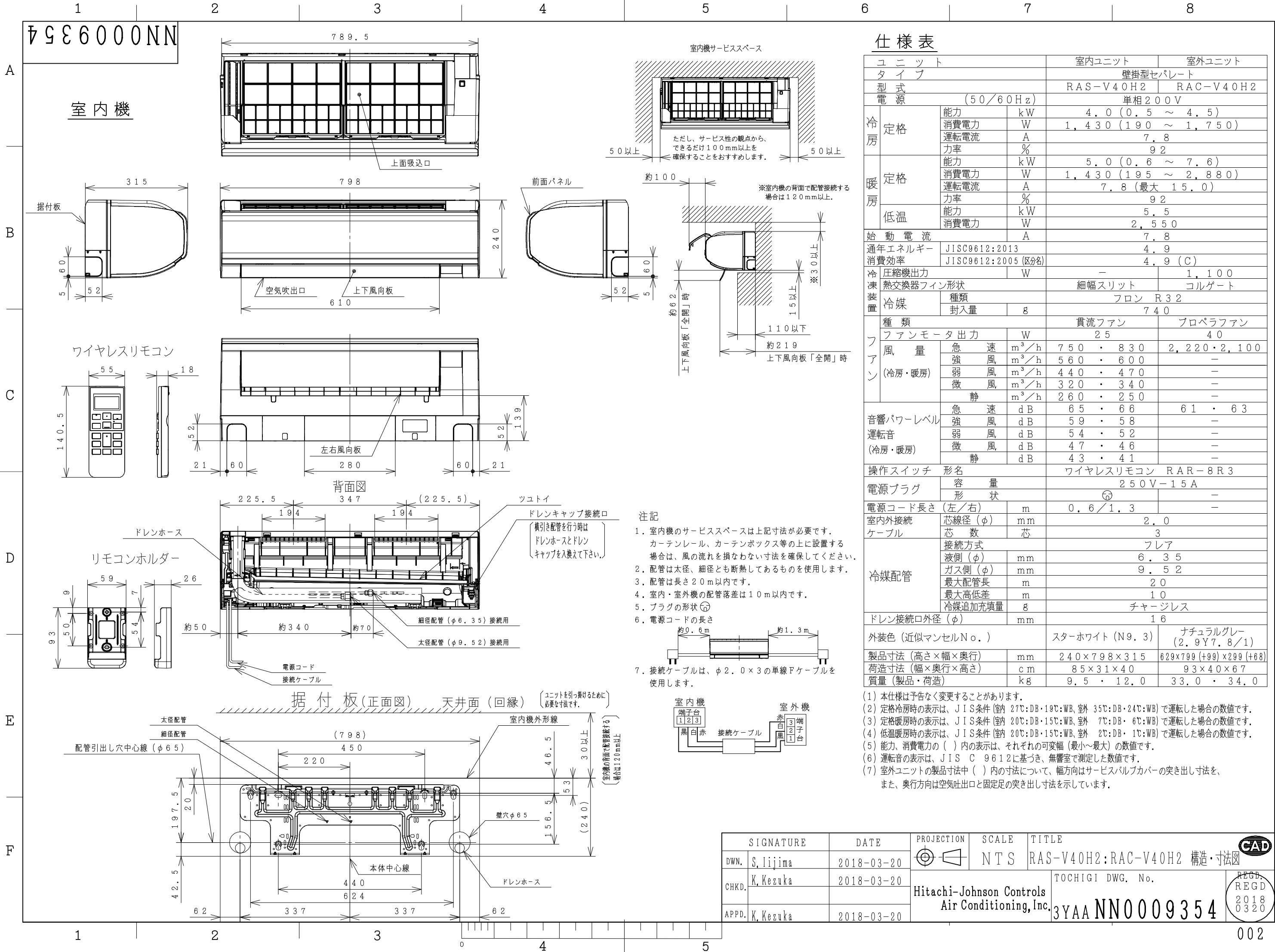
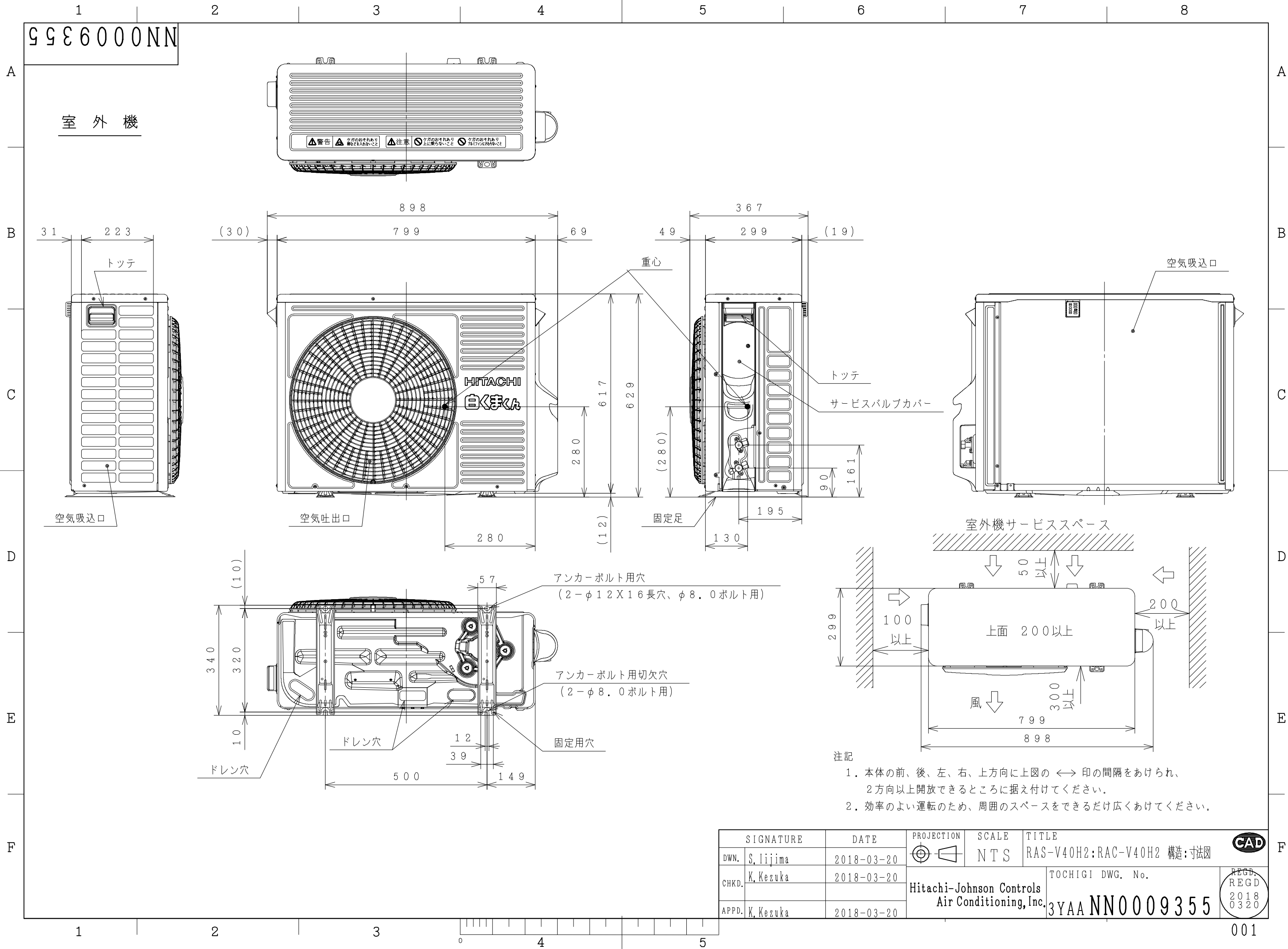






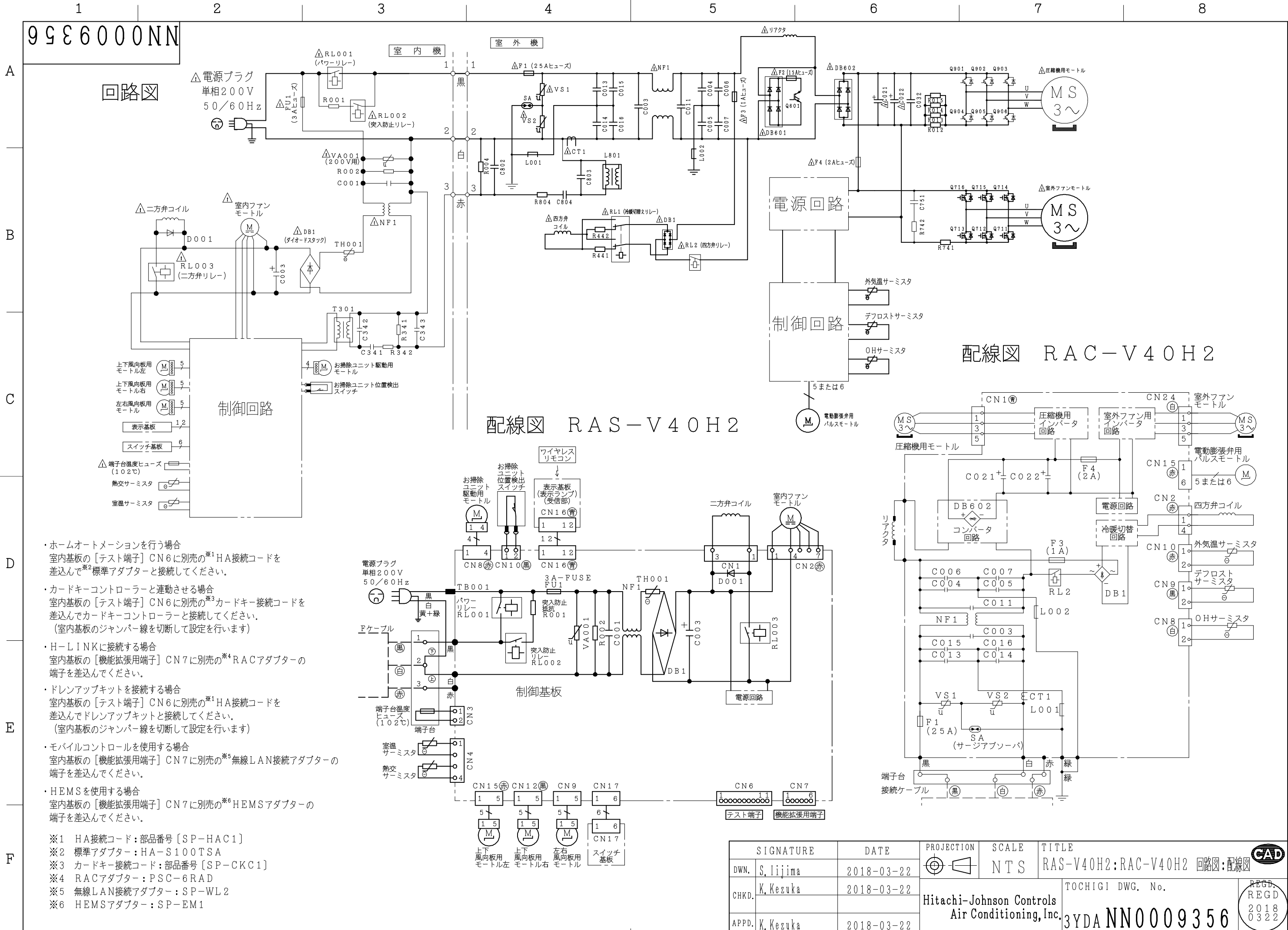
- 注記
1. 本体の前、後、左、右、上方向に上図の $\longleftrightarrow$ 印の間隔をあけられ、2方向以上開放できるところに据え付けてください。
 2. 効率のよい運転のため、周囲のスペースをできるだけ広くあけてください。

SIGNATURE		DATE	PROJECTION	SCALE	TITLE		
DWN.	S. Iijima	2018-03-20		N T S	RAS-V40H2: RAC-V40H2 構造: 寸法図		
CHKD.	K. Kezuka	2018-03-20			TOCHIGI DWG. No.		
APPD.	K. Kezuka	2018-03-20			3YAA NN0009355		

Hitachi-Johnson Controls
Air Conditioning, Inc.

REGD.
REGD
2018
0320





- ・ホームオートメーションを行う場合
室内基板の「テスト端子」CN6に別売の※1HA接続コードを差込んで※2標準アダプターと接続してください。
- ・カードキーコントローラーと連動させる場合
室内基板の「テスト端子」CN6に別売の※3カードキー接続コードを差込んでカードキーコントローラーと接続してください。
(室内基板のジャンパー線を切断して設定を行います)
- ・H-LINKに接続する場合
室内基板の「機能拡張用端子」CN7に別売の※4RACアダプターの端子を差込んでください。
- ・ドレンアップキットを接続する場合
室内基板の「テスト端子」CN6に別売の※1HA接続コードを差込んでドレンアップキットと接続してください。
(室内基板のジャンパー線を切断して設定を行います)
- ・モバイルコントロールを使用する場合
室内基板の「機能拡張用端子」CN7に別売の※5無線LAN接続アダプターの端子を差込んでください。
- ・HEMSを使用する場合
室内基板の「機能拡張用端子」CN7に別売の※6HEMSアダプターの端子を差込んでください。